

H29 SSH課題研究英語発表会

10月23日(月)に、刈谷市総合文化センターにて、全校英語研究発表会「Scientific Research Presentation」を実施しました。外国人講師の方による英語での基調講演から始まり、引き続いて第3学年の代表生徒が、自らの「課題研究」について英語プレゼンテーション発表を行いました。また、スーパーサイエンス部の生徒達が「全校での生物多様性調査の結果」について、英語発表を行いました。

Keynote Lecture

本年度は、名古屋大学より Aaron Grajo Laylo 先生をお招きし、生徒による発表の前に基調講演を行っていただきました。基調講演は“Open Up”という演題で行われ、物事の固定観念に囚われず、客観的に物事や自分の感情を考える大切さや、世界共通語としての英語を用いて人生を切り開いていくことの大切さ等について、英語でお話しをしていただきました。



Aaron Grajo Laylo 先生

Presentations

6月に実施された「サイエンスデー」およびSS科目「ESDⅢ」の英語によるプレゼンテーション発表を経て、選出された代表5グループ(文系2, 理系3)が発表を行いました。生徒による英語での司会進行のもと、パワーポイントを使用して発表を行いました。英語での質疑応答も一往復のみに留まらず活発なものになり、後に続く下級生には大いに刺激となりました。御臨席いただいた評価委員及び運営指導委員の先生方からも非常によい評価をいただくことができました。

発表テーマの一覧

1	The best way of living
2	Boost sales at convenience Stores
3	Can we make a soundproof room ?
4	Power generation with peltier device
5	Let's have beautiful hair !
6	Conservation of Biodiversity (SS Club)



選出された代表生徒

